

自社の目的・特徴・事業概要

自動化技術推進で産業界の進歩発展に貢献する

経営方針

絶えず先端技術を習得し自動化技術を磨き時代の変化に対応する

資源

ビジネスモデル

価値

資源

ビジネスモデル

価値

主要な資源

内部資源

- <人的資産>
 - ・機械設計、電気設計、電子設計の3部門に人材がいることで、常に新しい技術を使ってお客様のニーズに応えられる
- <技術資産>
 - ・自動化に必須のロボット教示技術、シュミレーションソフトの活用
- <情報資産>
 - ・ロボットシュミレーションソフト、2D、3DCAD、電気CAD、全員がPCを所持
- <財務資産>
 - ・毎年各部門に開発費が計上されていて新しい技術や必要な資格を取得できる

知財

外部調達資源（誰から）

知財

- ・川崎重工ロボットビジネスセンターシステムパートナー等のネットワーク

収益の仕組み

- ・高度な設計、技術力
- ・ISO 9001に基づく品質管理
- ・そのために研修や教育、問題の早期発見早期解決能力を向上させ
- ・生産性向上に寄与する組立、検査装置を提供する

知財の果たしてきた役割

川崎重工のロボットシステムと組み合わせることで、生産席の高い製品が提供できる

提供してきた価値

提供先（誰に）

- ・家電メーカー
- ・自動車部品メーカー
- ・空調メーカー

何を

性能・機能を維持した製品を計画通りに生産できる

提供先から得てきたもの

継続してご注文をいただいて継続的發展する

これまでの外部環境

+要素

生産性向上の動きによって案件が増えてきた

-要素

国内家電産業の衰退

市場状況

家電製品が成熟し、新しい商品、事業が生まれてこないで市場が縮小する
高齢化が進むと消費量が減少し市場が縮小する

事業課題

常に新しい技術を求められる
技術革新が速い

主要な資源

内部資源

- <人的資産>
 - ・機械設計、電気設計、電子設計の3部門に人材がいることで、常に新しい技術を使ってお客様のニーズに応えられる
- <技術資産>
 - ・自動化に必須のロボット教示技術、シュミレーションソフトの活用
- <情報資産>
 - ・ロボットシュミレーションソフト、2D、3DCAD、電気CAD、全員がPCを所持
- <財務資産>
 - ・毎年各部門に開発費が計上されていて新しい技術や必要な資格を取得できる

知財

外部調達資源（誰から）

知財

- ・川崎重工ロボットビジネスセンターシステムパートナー等のネットワーク

収益の仕組み

- ・高度な設計、技術力
- ・ISO 9001に基づく品質管理
- ・そのために研修や教育、問題の早期発見早期解決能力を向上させ
- ・生産性向上に寄与する組立、検査装置を提供する
- ・新しいデバイスを採用し、設計のスピードアップや能力アップを図ることで、機能・性能を満足し納期短縮とコストダウンの製品提供を増やす

知財の果たす役割

川崎重工のロボットシステムと組み合わせることで、生産席の高い製品が提供できる

提供する価値

提供先（どんな相手に）

- 家電メーカー
- 自動車部品メーカー
- 空調メーカー

なにに関わる中小企業にも提供を広げる

何を

生産性向上
性能・機能を維持した製品を計画通りに生産できる
働き方改革への対応が容易になる

提供先から得るもの

継続してご注文をいただいて継続的發展する

「これから」の姿への移行のための戦略

これからの外部環境

+要素

働き方改革で自動化のニーズが高まる

-要素

液晶市場の国内産業の縮小

市場予測

通販などの流通業界では大手は大規模な自動化を進めているが、中小企業は大規模な投資はできないのでロボットを用いるなどの小規模の自動化が求められている

移行のための課題

技術を生かすための新しい設備の導入と設備を扱える人材の育成

解決策

家電や自動車など今までの業界にとらわれず、視野を広げて顧客開拓が必要情報の入手には、やはり商社の存在意義は大きいので多種多様な商社との協力を得ていく

そのために

1. 人材確保と育成
2. 海外へ部品調達の拡大
3. 生産管理システム導入を行いスピードアップを図る

これまで

これから